2023~2024年度版

一般社団法人

静岡県労働者福祉協議会

ガイドブック

労福協

福祉はひとつ

世界文化遺産 富士山と新緑の茶畑

共助の輪を拡げ、誰ひとり取り残さない福祉社会を！

～労働者福祉運動は皆さんの力が原動力です～

中西理事長

私たち静岡県労働者福祉協議会（県労福協）は「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、「ひとりは万人のために、万人はひとりのために」を合言葉に県下の地域・地区労福協の皆さんと連携を図りながら活動しています。

また、「福祉はひとつ」の精神の下、労働金庫、こくみん共済coop、生協や連合など多くの組織とも連携・協力をしています。

労働者福祉運動は皆さんのご支援・ご協力によって成り立っています。ひとりでも多くの方に運動への理解と参加をいただき、共助の輪を拡げ続けることが必要です。

県労福協としても「助け合い・支え合い」の心を大切にし、労働者のみならず、静岡県で暮らす全ての人が安心して安全に暮らせる社会、一人ひとりが活き活きと社会の一員として輝ける社会の実現に向け、役割と責任を果たしていきたいと思います。改めて皆さんの力強いご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、この冊子をご覧いただき、県労福協ならびに労働者福祉運動への理解を深めていただくとともに、これからの活動の一助にしていただけたら幸いです。

労福協のシンボルマークについて

中央労福協では、1981年に労福協のシンボルマークを全国で公募し、同年7月に決定しました。このマークは「人」という漢字をデザイン化したもので、簡潔で親しみやすく、中の輪は人と人の「和」を表しています。

“労福協”って何？

一般社団法人静岡県労働者福祉協議会（略称：県労福協）は、賀茂から湖西まで県内21の地区労福協、労働団体と加入者組織、ろうきん・こくみん共済coopなど労働者福祉に関わる事業団体で構成する勤労者福祉活動のための県中央組織です。各構成団体・組織とは、いわゆる縦型の一体的組織ではなく、ゆるやかな協議体組織となっています。運営は各団体・組織ごとに定めた会費によってまかなわれています。全国中央組織として労働者福祉中央協議会（略称：中央労福協）があります。

“県労福協”って何をやっているの？

県労福協は、「**連帯・協同**でつくる安心・共生の福祉社会」をめざして、中央労福協がすすめる幅広い立場からの政策提言や社会運動を推進しています。また構成団体・組織と連絡・調整をはかりながら、県内の行政・自治体・弁護士会・司法書士会・NPO・勤労者福祉共済会などとも連携し、困窮者支援・多重債務・消費者保護・暮らし何でも相談・被災者支援・ワークライフバランス・事業団体育成・人材育成支援など、未組織勤労者や市民県民の福祉につながる活動を行っています。

【県労福協の使命（MISSION）】

1 社会的運動と政策制度の実現

フードバンク事業による困窮者支援、多重債務問題、奨学金問題、消費者保護、環境保全、食の安全、防災、特殊詐欺対策など

2 勤労者の生活支援

ライフサポートセンター活動、就労、未組織勤労者・退職者、勤労者共済会などの支援

3 労働者自主福祉事業の育成

事業団体利用促進活動と支援、人材育成、地域役立資金※活用、国内・海外交流など

福祉強化キャンペーン

定時社員総会

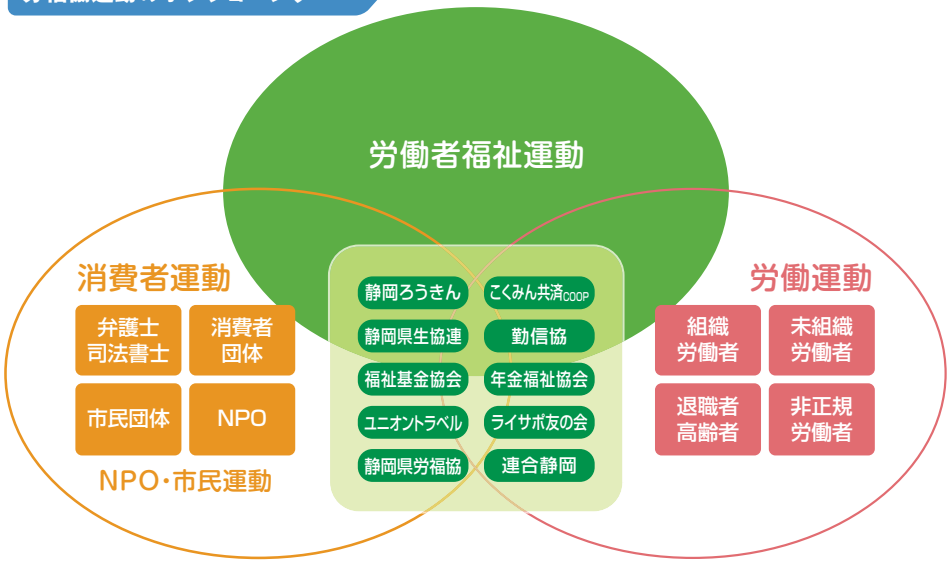
労働者自主福祉運動体験学習会

LWマガジン

Worker's Library

※地域役立資金は、静岡ろうきんの会員が協働で生み出した成果を県下の勤労者の自主福祉運動の推進・発展に役立てるために創設した資金

労福協運動のポジショニング



労福協のあゆみ

中央労福協の発足

1949年 戦後の食料・生活物資不足の中、労務加配米の増配、作業衣服の確保、木炭の払い下げなどの要求をかかげて闘ってきた。各単産や総同盟、産別会議、全労連、日協によって「労務者用物資対策中央連絡協議会（中央物対協）」が結成された。

1950年 中央物対協を「福祉対策中央協議会」と改め、単産および単産の上位組織の枠を超え、広く労働者福祉活動の前進をはかる組織とした。（今日の中央労福協の前身として発足した。）

1964年 「労働者福祉中央協議会」（中央労福協）と改称し、労働組合と協同事業団体が統一した組織体として今日に至る。

静岡県労福協の発足

1950年 中央の情勢に呼応して、「静岡県福祉対策協議会」結成の動き。

1958年 中央における労働者福祉強化の動向を受けて、県評、全労、労金、労済の代表者の間で県労福協を結成する気運が高まった。

1964年 静岡地区に始まり県下28地区労福協が結成されたのを受けて、同年11月に念願の「県労福協」が結成された。 ※地区労福協が先に結成された。

1966年 県労政課の主催で行われていた「静岡県労働文化祭」が、県からの補助金事業として開催することになる。 ※2020年第70回で終了

1969年 志太榛原地域を皮切りに、地区労福協活動の自主自決体制の確立をめざした地域労福協活動が展開される。

1978年 国際的な視野を広める取組みから、第一次友好訪中団を派遣する。

1985年 労福協、労働組合、福祉事業団体の強い要望と静岡県の協力により、労働者福祉運動の拠点として勤労者総合会館（労政会館）が完成する。

2004年 2004年6月、県労福協結成40周年を祝う記念式典が行われた。

2006年 連合静岡、静岡県労金、全労済県本部、県労福協の4団体が主体となり、“ライフサポートセンターしずおか”を設立した。

2010年 第48回定期総会にて法人化を承認、2010年6月10日に正式名称「一般社団法人静岡県労働者福祉協議会」に改組した。

2012年 2012年国際協同組年・静岡県実行委員会へ参画し諸活動に参加。「地域役立資金」創設。

2014年 5月に10を超える団体と連携して「フードバンクふじのくに」を立ち上げた。2014年6月、県労福協結成50周年を祝う記念式典が行われた。

2015年 中央労福協が進める「奨学金制度改善」に向けた署名活動を実施した。

2016年 相互理解と相互協力を目的に第1回協同組合大会を実施した。

2017年 「語り部育成ゼミ」を全地域・地区ごとに開催した。

2018年 労福協運動を若い人に継承する目的で第1回労働者自主福祉運動体験学習会を開催した。（賀川記念館、北淡震災記念公園）
退福協、グリーン友の会をライサポ友の会の組織内組織とした。

2019年 財団法人 静岡県財形事業協会が7月24日に清算結了、事業終結した。

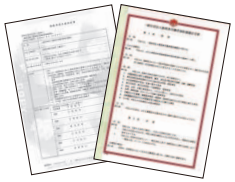
2020年 2020年4月から2021年8月にかけてコロナ感染症拡大防止のため4度の緊急事態宣言が出され、社会活動の自粛が求められた。

戦後初のメーデー（宮城前広場）

日本協同組合同盟創立総会

県労福協結成総会（熱海ホテル万代）

1985年 勤労者総合会館 竣工


2010年6月 定款･法人登記証明書

50周年記念事業で作成したDVD

2020年4月フードバンクふじのくに
静岡県総合福祉会館に移転

県労福協の組織

働く者を取り巻く課題が拡大し重層化する中、労福協の運動や事業を展開するには、更に県労福協の社会的責任や信用が必要となっていることから2010年6月“一般社団法人”となりました。

【2023～2024年度 県労福協理事会役員】

役　職	氏　名	選出母体
理事長	中西　清文	県労福協
副理事長	角山　雅典	連合静岡
副理事長	増田　泰孝	県労働金庫
副理事長	鈴木　隆博	こくみん共済coop
副理事長	稲垣　滋彦	県生協連
専務理事	鈴木　利和	県労福協
理事	池田　正典	福祉基金協会
理事	赤池　浩章	県勤信協
理事	長濱　豊	沼津地域
理事	仁王　尚夫	静岡地域
理事	武藤　憲司	西遠地域
監事	合田　仁	富士地域
監事	樋熊　敦志	志太榛原地域
監事	永井　新次	中東遠地域

2023年度県労福協理事会役員

県労福協幹事会

【会員（33団体・組織）】

地区労福協（21）	賀茂地区労福協
	伊東熱海地区労福協
	沼津地区労福協
	裾野地区労福協
	北駿地区労福協
	三島地区労福協
	田方地区労福協
	富士地区労福協
	富士宮地区労福協
	清水地区労福協
	静岡地区労福協
	志太地区労福協
	島田榛北地区労福協
	榛南地区労福協
	掛川地区労福協
	小笠南地区労福協
	袋井地区労福協
	磐田地区労福協
	浜松市労福協（2018年6月合併 引佐地区労福協）
	浜北天竜北遠地区労福協
	湖西地区労福協
労働団体	連合静岡
福祉事業団体等（11）	ろうきん
	こくみん共済coop静岡
	県生協連
	県勤信協
	福祉基金協会
	年金福祉協会
	ユニオントラベル
	県勤協連
	ライサポ友の会
	県退職者福祉協議会
	ろうきんグリーン友の会

幹事会の構成（2023年6月現在）

■地区労福協（21名）…県下全21地区より各1名
■連合静岡（6名）……自動車総連、JAM静岡、UAゼンセン、電機連合、自治労、県教組
■加入者組織（4名）…県勤協連、ライサポ友の会、県退福協、ろうきんグリーン友の会
■事業団体（7名）……ろうきん、こくみん共済coop、県生協連、県勤信協、福祉基金協会、年金福祉協会、ユニオントラベル

静岡県労働者福祉協議会基本理念

労働者福祉運動とは「労働者の福祉要求の実現をつうじて、
労働者家族の生活向上と安定をはかり、
真に平和で豊かなくらしを保障する社会を創る」ことを基本理念とした。
この福祉運動は、労働運動の一環としておこなわれる、労働者の自発的、
自主的な要求、活動を指しており、それはつねに労働者の団結した力を主体として
すすめられていくものである。

役　割

1. **地域地区労福協への支援：**地域・地区労福協の充実に向けた取組み
2. **静岡県への行政要望：**356万県民・144万人勤労者が安心して暮らせる社会実現を目指す
3. **福祉事業団体（関係団体）の連絡・調整機能：**福祉事業団体等と連携・強化して福祉の充実を図る
4. **静岡県の補助金事業：**フードバンク事業
5. **地域役立資金管理・運用：**地域役立資金を適切に管理して運用を行う
6. **国際交流事業：**中国浙江省総工会と民間レベルの交流を行う

静岡県労福協の活動紹介

人と暮らし、環境と優しい福祉社会の実現

対県要請

勤労者の生活に対する不安を解消し、安心・安全な暮らしの向上に向け、労働者の声、事業団体からの要望をまとめ、静岡県へ行政要望を提出しています。

県知事要請

福祉事業団体（関係団体）間の連絡・調整機能

事業団体実務責任者会議を定期的に開催して、情報交換や課題について協議しています。

事業団体実務責任者会議

地域役立資金

「地域役立資金」は、県下の勤労者自主福祉運動の推進、発展に寄与する活動に役立てることを目的として、ろうきんの会員の総意のもとに創設された資金です。このうち、地域・地区拠点づくり、人づくりに係わる資金を県労福協で管理・運用しています。

地域役立資金運営管理委員会

中国浙江省総工会との国際交流

国際交流事業として中国浙江省総工会と相互訪問を実施していましたが、コロナ禍で延期しています。

第12次特別友好訪中団

教育ローン利子補給制度

教育ローン利子補給制度は「静岡ろうきん」の会員が創設した「地域役立資金」を活用し、県労福協が行う利子補給制度です。静岡ろうきんの教育ローンを利用する方で一定の条件を満たす方が対象です。

フードバンク事業

2014年からNPOなどと連帯・協同し、「もったいない」から「ありがとう」への活動としてフードドライブに協力、食品廃棄物の削減、生活困窮者支援、災害時の食料支援をしています。物価高で寄贈される食品は減る一方で必要とされる方は増加しています。

フードバンクふじのくに理事会

ホームページ

県労福協の情報発信ツールで労福協の基本理念、歴史や活動報告を掲載しています。労福協をより身近に感じていただくために地区労福協事務員などが順番でブログを投稿しています。

ロッキー奨学金

静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から推薦いただいた優秀な方達が奨学金の対象者です。

ロッキー奨学金授与式

労福協だより

労福協役員、労組職場委員をはじめ勤労市民に向けた勤労者福祉運動の情報誌として、勤労者福祉運動浸透の一助とするために年4回発行しています。（15,000部）（労福協だよりは「しずおかeブックス」にも掲載されています。）

2023春号・夏号

Worker`s Library

「Worker`s Library」は、組合員の皆さんや一般労働者の皆さんからの希望にこたえるため、労働運動の教育体型など、システム化することを目的として開設された情報閲覧WEBサイトです。

県内の行政・自治体・弁護士会・司法書士会・NPO・勤労者福祉共済会・フードバンクふじのくになどとともに連携して行う事業

フードドライブ仕分け作業

消費者問題ネットワーク委員会

富士山育林活動

つながる仲間ミーティング

冬休み子供食糧支援

勤労者福祉共済事業連絡会

福祉強化キャンペーン

ウクライナ希望のつばさ

県内に広がる福祉の拠点 地域・地区拠点の紹介

地域役立資金の「地域・地区拠点づくり資金」を活用して県内6地域と14地区にいつでも気軽に立ち寄ることができる「場づくり」をしました。自主福祉運動の「牙城」になることを願います。

① 湖西地区

湖西地区事務所
湖西市鷲津5244 桐屋ビル1F
☎053-576-2002

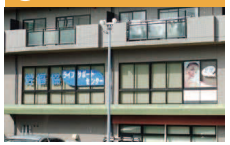
② 西遠地域

西遠地域事務所
浜松市東区上西町1270 友愛会館内
☎053-465-1155

③ 浜北天竜北遠地区

浜北天竜北遠地区事務所
浜松市浜北区小松198-3
☎053-545-9225

④ 中遠地域



中遠地域事務所
磐田市見付3070-1 エミネンス加茂川A-205
☎0538-32-2706

⑤ 袋井地区

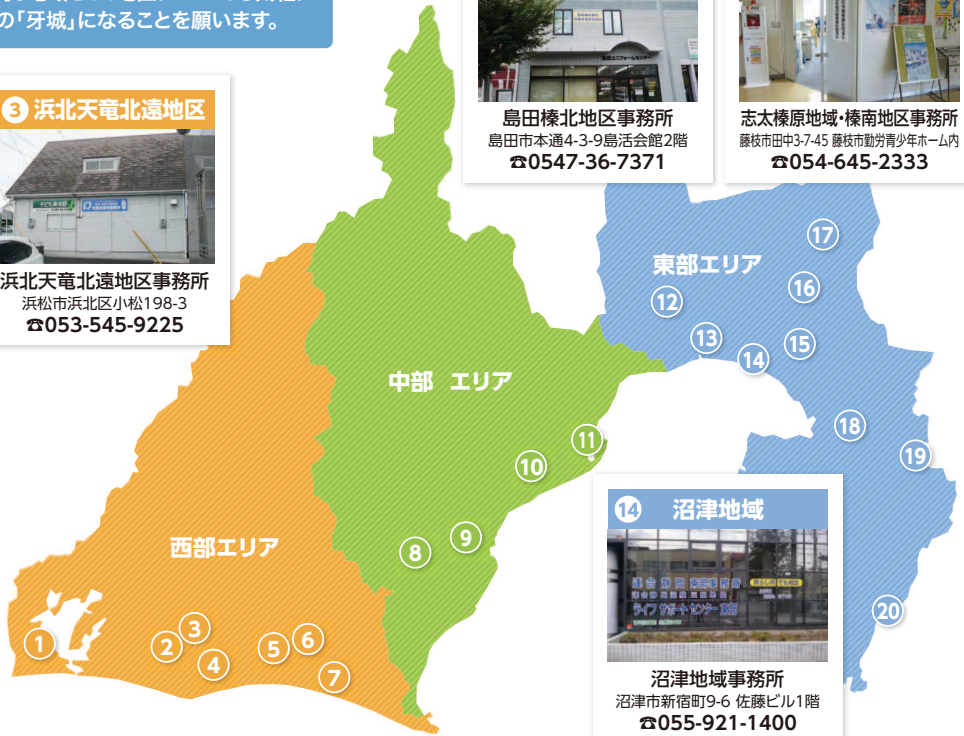
袋井地区事務所
袋井市田町2-1-10 丸共ビル2階
☎0538-45-1221

⑥ 掛川地区

掛川地区事務所
掛川市亀の甲1-12-21 JAM静岡会館内
☎0537-61-2122

⑦ 小笠南地区

小笠南地区事務所
掛川市大坂526
☎0537-28-9566



⑧ 島田榛北地区

島田榛北地区事務所
島田市本通4-3-9島活会館2階
☎0547-36-7371

⑨ 志太榛原地域・榛南地区

志太榛原地域・榛南地区事務所
藤枝市田中3-7-45 藤枝市勤労青少年ホーム内
☎054-645-2333

⑩ 静岡地域

静岡地域事務所
静岡市葵区黒金町12-5 丸伸ビル3F
☎054-269-4628

⑪ 清水地区

清水地区事務所
静岡市清水区島崎町223 清水テルサ2F
☎054-351-9222

⑫ 富士宮地区

富士宮地区事務所
富士宮市弓沢町150
富士宮市庁舎 地下1階
☎0544-24-6029

⑬ 富士地域

富士地域事務所
富士市永田町1-124-2
EPO富士ビル101号室
☎0545-57-6029

⑭ 沼津地域

沼津地域事務所
沼津市新宿町9-6 佐藤ビル1階
☎055-921-1400

⑮ 三島地区

三島地区事務所
三島市大宮町3-19-14 臼井ビル201号室
☎055-955-7670

⑯ 裾野地区

裾野地区事務所
裾野市佐野90-8 ビューコート久保 弐番館102
☎055-919-2996

⑰ 北駿地区

北駿地区事務所
御殿場市二枚橋239 ワタナベビル2F
☎0550-70-9915

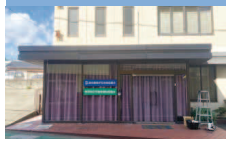
⑱ 田方地区

田方地区事務所
伊豆の国市田京143-3 東陽企画ビル2F
☎0558-99-9800

⑲ 伊東熱海地区

伊東熱海地区事務所
伊東市松川町5-13 内山ビル202
☎0557-36-2655

⑳ 賀茂地区



賀茂地区事務所
賀茂郡東伊豆町稲取637-5
☎0557-29-6116

地区と地域のエリア区分

西部ブロック

- 西遠地域労福協
  - 浜松市労福協
    - 湖西地区労福協
    - 浜北天竜北遠地区労福協
    - 浜松地区労福協
  - 中遠地域労福協
    - 磐田地区労福協
    - 袋井地区労福協
  - 東遠地域労福協
    - 小笠南地区労福協
    - 掛川地区労福協

中部ブロック

- 志太榛原地域労福協
  - 榛南地区労福協
  - 島田榛北地区労福協
  - 志太地区労福協
- 静岡地域労福協
  - 静岡地区労福協
  - 清水地区労福協

東部ブロック

- 富士地域労福協
  - 富士宮地区労福協
  - 富士地区労福協
- 沼津地域労福協
  - 田方地区労福協
  - 三島地区労福協
  - 北駿地区労福協
  - 裾野地区労福協
  - 沼津地区労福協
- 伊豆地域労福協
  - 伊東熱海地区労福協
  - 賀茂地区労福協

地域・地区活動の4分野（活動例）

教育研修
- 文化講演会
- 生活支援・応援・見直し
- 各種研修会・学習会
- 視察研修会
- 労働者福祉運動小史

社会貢献
- 清掃活動
- 若者出会い支援
- 健康イベント
- チャリティーバザー
- 法律・年金相談
- フードドライブ

文化・レクリエーション
- ソフトボール大会
- ボウリング大会
- フェスティバル
- ファミリーメーデー
- 親子ふれあい映画会
- チャリティーゴルフ

行政要望など
- 協調融資制度
- 首長懇談会・要望
- 役員・委員の派遣
- まつり運営参加
- 議員懇談会
- 勤労者共済会支援

あなたの夢をサポート します
ようこそ！たすけあいの 森へ

ここは“たすけあいの森”
叶えたい夢も困りごとも、ここに来ればもう安心。
たすけあいの森に住む鳥が、
最適なしあわせの実をあなたのもとにお届けします。

一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会
☎054-221-6241

目指すのは「連帯・協同で つくる安心・共生の福祉社会」。関係団体と連携し、県民の福祉向上に取り組んでいます。

- LWマガジン
  ライフサポートセンター友の会会報
- ロッキー奨学金制度
  教育ローン利子補給制度
  LWサポート婚活事業
- LW提携施設・店舗の割引優遇制度

フードバンクふじのくに
「ちょっとしあわせ」から「ありがとう」へ
food bank FUJINOKUNI

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
☎054-273-3000

働く人とその家族の福祉向上のため、調査研究・教育文化・社会貢献・暮らしなんでも相談、生きがいや仲間づくりなどの事業を展開しています。

- ワークライフ調査研究、教育文化事業
- 暮らしなんでも相談
- 地域の課題解決支援
- ロッキーカレッジ開催、ボランティア活動の啓発
- 図上訓練による災害発生時の対応訓練の実施など

一般財団法人 静岡県勤労者信用基金協会
☎054-221-6262

労働組合のない中小企業等に働く方が、労金等からローンを受けられるよう設立された、非営利の信用保証機関です。

- 教育ローンやイートローンの債務保証
- マイホームの新築・リフォーム等に伴うローンの債務保証

静岡県労働金庫
☎054-221-6100

働く人がお互いを助け、支え合うために作った福祉金融機関。
働く人たちの暮らしを応援しています。

- 就職から退職まで各種預金サービスの相談、商品・情報提供
- ライフイベントに必要なローンの相談、商品・情報提供
- 夢のマイホーム取得に向けた住宅ローンの相談、商品・情報提供
- 住宅フェスティバルや支店ろうきん祭り等のイベント企画・実施
- 投資信託や個人年金保険等の相談、商品・情報提供

こども未来財団 静岡ろうきん

こくみん共済coop 静岡推進本部
☎054-254-1180

豊かで安心な暮らしのため、生涯にわたる総合的な生活の保障をお手伝いする「保障の生協」です。

- 家計のムリ・ムダをなくす「生活保障設計運動」を展開
- 住まいの万一を保障する「住まいる共済」の提供
- 病気やケガをした際の保障制度

静岡県生活協同組合連合会
☎054-253-5987

県下9つの生活協同組合が加盟している連合会。各生協のバックアップや日本生協連等との連絡窓口も担っています。

- 生活に合わせた生協のご紹介

一般財団法人 静岡県年金福祉協会
☎054-251-2766

厚生・国民年金保険被保険者の福祉向上を目的とする機関。年金制度の啓発活動を行っています。

- 年金セミナーによる啓発活動

株式会社 静岡ユニオントラベル
☎054-203-6877

「勤労者の余暇活動を豊かに」と誕生した旅行会社。各種ギフト券の販売、損害保険も取り扱っています。

- 団体旅行企画・添乗、視察研修・会議などのコーディネート
- 感謝・お祝いのライフステージに選べるギフトご提供
- 火災・自動車・傷害保険などの損害保険取扱パートナー

ハートでつながる たすけあいの森

暮らす　働く　住む　楽しむ　備える

ハートでつながるたすけあいの森には、あなたの暮らしを守り、未来をつくるしあわせの実がたくさんなっています。

ぜひ、たすけあいの森を訪れてください。今のあなたにぴったりの実を見つけてね。

連合静岡
☎054-283-0105

働く人の問題解決や、労働法改正に関する活動を推進。働く人の雇用や権利を守るための活動をしています。

- 日常における労働相談窓口の開設
- 社会保障制度の充実に向けた政策実現に向けた議会活動
- ごみ拾い等のクリーンキャンペーン
- 家族を含めたシーズンごとの余暇活動機会の提供

ライフサポートセンター友の会（退福協・グリーン友の会）
☎054-272-5433

社会貢献活動等に参加しやすい環境を提供し、会員の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的としています。

- ライフサポートセンター友の会会報の発行など
- 各種セミナーの開催
- 観劇ツアーやハイキング等のイベント開催
- 慶弔共済制度など

詳しくは、直接問い合わせてみてね！

なぜ？？
たすけあいの森が必要なの？
連帯と協同の力とは…

森に木が1本しかなかったら、わたしたちの暮らしはきっと不安だらけ。でも、10本の木がそれぞれの実でサポートしてくれるから、わたしたちは安心して暮らしていける。静岡県労働者福祉協議会は諸団体と心と力を合わせ、個々では難しかったことを可能に変えていく。それが“連帯と協同”のたすけあいの森。そうやってみんなのしあわせを応援しています。

たすけあいの森総合案内はこちら▶ 一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 ☎054-221-6241 https://shizuoka-rofukukyo.jp 静岡県労福協 検索

たすけあいの 森へ Let's Go

森に集う木々と幹の情報をキャッチ！二次元コードから各団体や　関連のホームページにアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。

- 福祉基金協会 ALWF
- 静岡ろうきん
- 静岡県労福協
- こくみん共済 coop
- ろうきん 子ども未来財団
- Worker,s Library
- フードバンク ふじのくに
- 静岡県生協連
- ライフサポート センター しずおか
- 勤信協
- 連合静岡
- ライサポ友の会
- ユニオン トラベル
- 年金福祉協会

「労福協の理念」　「２０３０年ビジョン」のフレームワーク

労福協の原点、創業の精神
～ 福祉はひとつ

労働組合と労働者福祉事業団体が、組織の枠を超えて、福祉の充実と生活向上をめざすという一点で結集し、中央労福協を結成。

これからも、加盟団体の結束を強めるとともに、多様な団体や市民とそれぞれの取り組み課題に応じて「目的と目標、実現したい事柄で連携する」ことを大事にしていく。

労働者福祉運動とは

労働者が関与し、働く人たちの福祉（幸せ）の実現に取り組んでいく運動

労働者のための福祉（対象）
→ 組織労働者だけでなく、中小未組織労働者、働きたくても働けない仲間たち、地域福祉にも広がる。

労働者による福祉（主体）
→ 福祉の担い手も多様化し、NPOなども含む様々な団体とのネットワークで課題解決に取り組む。

2020年ビジョンの振り返りと課題

時代認識とめざした社会	・社会の持続性の危機がより深まる ・国際協同組合年（2012年）、SDGs ⇒ 協同組合への期待の高まり	2020年ビジョンの継承・深化 （連帯・協同を社会に根付かせていく）
労働運動・労働者福祉運動の課題	・労働運動や協同組合の役割の発揮 ・「ともに運動する」関係づくり	・認知度の向上、組合員への浸透 ・「みんなで参加する」事業と運動 ・「共助の輪」の拡大
労福協に求められる役割・機能	・連携・ネットワークで広がる運動 ・ゆるやかな協議体としての特徴	・「つなぐ」役割と「つながる」運動 ・労福協がもつ「よさ・強み」を活かす

時代や社会の変化と10年後を見据えて

深まる持続可能性の危機と改革の方向性

広がる格差と貧困、社会の分断	富を公正に分かち合う社会へ
強まる自己責任論	「助けて」と言える社会に
雇用の劣化と家計負担の限界	（雇用と社会保障、教育・住宅政策の連携）生活保障の再構築を
自然災害の多発と地球温暖化	自然と共生し、災害に強い社会へ
民主主義の危機	多様性を認め合う文化、参加型民主主義が息づく社会へ
依然として大きい男女間格差	ジェンダー平等の社会へ

これからの日本社会の課題への対応

超少子・高齢・人口減少社会	「家族で支える」から「地域・社会で支え合う」へ
社会的孤立の広がり	・持続可能な地域づくり ・人々が「支え合う」共生社会へ
急速な技術革新の光と影	技術は人間の幸せや豊かさのために
協同組合の役割の発揮	・総合的な協同組合促進政策 ・協同組合の横断的な連携
労働運動と協同組合のパートナーシップ	・ディーセントワークの実現 ・協同組合の促進

労　福　協　の　理　念

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります

２０３０年にめざす社会像

貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ。平和で、安心して働きくらせる持続可能な社会

２０３０年ビジョン

1．多様なセーフティネットで、働くことやくらしの安心を支えます。

【ビジョンを実現するために】
（1）安心できる社会保障制度やセーフティネットを強化します
（2）貧困や社会的排除をなくし、格差を是正します
（3）学びと住まいのセーフティネットをつくります
（4）労働運動と消費者運動をつなぎます
（5）持続可能で、安心してくらせる社会をつくります

2．労働組合と協同組合が連携・協同し、共助の輪を広げ、すべての人のくらしを生涯にわたってサポートします。

【ビジョンを実現するために】
（1）協同組合の基盤を強化し、活動領域を広げます
（2）協同組合の社会的価値と力量を高めます
（3）労働者福祉事業団体と労働組合との「ともに運動する」関係を強めます
（4）誰ひとり取り残さず、共助の輪を広げます

3．地域の様々なネットワークで、支え合い、助け合う地域共生社会をつくります。

【ビジョンを実現するために】
（1）ライフサポート活動のネットワークを広げ、地域の課題解決につなげます
（2）すべての人にとって働きやすくくらしやすい地域共生社会をつくります
（3）福利厚生の格差を是正し、中小企業や非正規雇用で働く人たちに拡充します

4．労働者福祉運動を継承・持続するために、人材を育成し、財政基盤を確立します。

【ビジョンを実現するために】
（1）運動を継承する人材を育成します
（2）労働者福祉運動への女性の参画を促進します
（3）財政基盤を確立します

きょうちゃん Profile

- 労福協のマスコットキャラクター
- 誕生日：11月26日
- 仲間とコミュニケーションをかわし、チームワークが良く、人と関わることが好き

ひとりは万人のため　万人はひとりのために

一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1　E-mail:info@shizuoka-rofukukyo.jp

☎054-221-6241　FAX 054-273-3110

ホームページ　静岡県労福協　検索　https://shizuoka-rofukukyo.jp

2023.9